

保健婦雑誌 第46巻 総目次

1990年(1-13号)

(表示は、題名：筆者名、号数、開始ページ)

●特集

[1月号]保健婦活動とリーダー

リーダー論：よきリーダーになるために：古川久敬，1，7.

公衆衛生看護のリーダー：大野絢子，1，12.

保健婦中堅リーダーの役割と課題：甫喜本光，1，18.

現場の保健婦が求めるリーダーとは：大津英子，1，23.

住民とのかかわりにおける保健婦のリーダーシップ——リーダーシップからパートナーシップへ：宮本ふみ，1，29.

[2月号]いま、保健婦活動の専門性を問う

時代の変化と保健婦の役割——時代の流れのなかで保健婦に求められてきたもの：菊池頌子，2，89.

国際的比較からみた保健婦の役割・機能——わが国の保健婦活動の特色と課題：島内節，2，95.

健康問題のみえ方が活動を変える：久常節子，2，105.

公衆衛生活動としてのケース援助における保健婦と看護婦——横浜市の「訪問看護」の実践から：神山満子，2，114.

[3月号]多様化する在宅ケアシステムと看護職の役割

在宅ケアシステムの形成と発展：川村佐和子，3，181.

保健所を基盤にした在宅ケアシステム：神谷三千緒，3，186.

市町村における在宅ケアシステム——高松市における訪問指導事業の10年間の歩みと今後の課題：藤原シゲ子・田中律子・池田信子・谷本妙子・池内明子・釜野久江・木村佳奈江・石垣真理子，3，193.

特別区における集約型の訪問看護システムと専任看護職の役割——「在宅ケア」システムの要として：足立紀子，3，201.

医療機関を基盤とした在宅ケアシステム——佐久総合病院の在宅ケア活動からみてきたもの：坂井信子，3，207.

任意の看護グループによる在宅ケアシステムの模索：村松静子，3，215.

[4月号]保健婦活動に効果的に生かす地区把握

保健婦活動における地区診断の意義と課題：平山朝子，

4，267.

保健婦教育における地区診断(把握)の展開：宮地文子，4，273.

地区把握のすすめ方——地区把握を活動に効果的に生かすために：後閑容子：4，279.

島根県能義保健所における地区把握の展開——効果的な保健活動推進にむけて：木村久美子・平野友子・永江尚美・藤谷明子・石橋和恵：4，284.

地域ぐるみの保健活動への近道——保健所と町の協働作業・地域保健計画：小野沢直子・宇座美代子・北原瑞恵・山崎洋美・田中智子・高相やす子，4，289.

[5月号]事例検討と事例研究

事例検討から事例研究へ：飯田澄美子，5，355.

職場で学びあうもの——保健所での事例検討：林義緒・武田貞子・清水多実子・中島悦子・松永富美栄・村田マリ子・泉朋代・坂井弘子・松本泰子，5，361.

地域ケアの発展と多職種による事例検討の役割——共同の実践による認識の形成の場としての事例検討：太田貞司，5，366.

自主研究グループによる事例検討と事例研究の実際：杉山郁子・星野ゆう子・伊藤真由美・小野佐幸美，5，371.

[6月号]家族機能と健康問題

家族の透明化——現代の家族機能とその問題：木下康仁，6，445.

地域保健活動での家族の健康：金川克子，6，451.

保健所の窓口から見た子育て期の家族の問題と援助のあり方——セルフヘルプを基盤としたグループづくりに向けて：高橋律子・米山奈奈子・小宮敬子，6，456.

中年期の家族の問題と援助——成人病相談室を通して学んだこと：成木弘子・辻内衣子・千葉さゆり，6，464.

老人の家族の問題と援助：中島紀恵子，6，470.

[7月号]家族への援助—家族療法を中心にして

家族看護学における家族システム論の位置づけ：野嶋佐由美，7，533.

家族の危機理論と援助の視点：杉山郁子，7，542.
家庭内暴力事例への援助：光元和憲，7，549.
痴呆性老人とその家族への援助——痴呆性老人を抱える
家族懇親会を中心に：殿村壽敏・田中麗子，7，555.
子どもの問題から家族システムの歪みが明らかになった
家族への支援：伊藤真由美，7，562.

[8月号]思春期保健と保健婦活動

思春期保健問題の特性と課題：松本清一，8，613.
思春期保健活動に求められるもの：荒木均・寺門信
子・阿部たか子・黒江悦子・大森葉子・近内友・小
沼文子，8，618.
地域と学校の総合的な精神保健活動を目指して——健
全な思春期を願って：翠川洋子，8，623.
病院を基盤とした思春期保健活動：森崇，8，629.
民間施設における思春期問題への対応：江幡玲子，8，
633.
健全母性育成事業の発展：原澤勇，8，638.

[9月号]訪問看護等在宅ケア総合推進モデル事業の実 際

訪問看護等在宅ケア総合推進モデル事業の課題と展
望：依田晶男，9，693.
看護協会へ委託して実施した訪問看護——宮城県三本
木町：佐藤美貴子，9，701.
訪問指導の実施を踏まえて展開された訪問看護——長
野県松本市：今林政代，9，709.
保健・福祉・医療の連携の中での訪問看護——石川県
羽咋市：立浦紀代子，9，716.
第3セクター方式による訪問看護——岡山県倉敷市：
進藤正代・桑田彩子，9，725.

[10月号]老人の健康教育活動

老人の健康教育——現状の分析と評価の視点：高崎絹
子，10，781.
住民参加の健康教育——寸劇を利用した健康教室：
吉田博美・洲本順子・岩田和代，10，791.
公民館との協力による高齢者学級の活動——地域に密
着した保健婦活動を目指して：田嶋光枝・大久保茂
子・高橋節子・平岡フミ子・池田初枝・後藤直子・
宮川州子・田口久美子・渡辺忠夫・大川利幸・千葉
みち子，10，798.
保健所における“痴呆性老人”対策と健康教育：浅野
幸子・小菅正博・細田孝子・鈴木とも子・大森宮子，
10，807.
老人の寝たきり予防の健康教育：森下浩子，10，813.

[11月号]住民のセルフ・ケア・グループ活動

セルフ・ケア・グループの意義と課題：園田恭一，11，
861.
セルフ・ケア・グループの自主活動への保健婦の支援：
杉浦芳子・平啓子，11，868.

グループ活動の実際とその問題——糖尿病患者の組織
育成を試みて：山崎操，11，880.
グループ活動の実際とその問題——機能訓練：二田千
鶴子・宮田洋子・財部マチ子，11，884.
グループ活動の実際とその問題——アレルギー患児
(小児ぜん息)グループ：細海理子，11，894.
私と東京都精神障害者回復者クラブ連合会(仮称)活動
——自分らしく生きる道筋を求めて：小金沢正治，
11，900.
私についての自立：茨城 YUKO，11，904.

[臨時増刊号]最近の保健婦活動 研究論文集[2]

[特別寄稿]研究の意義とその進め方：神田清子，12，
938.
[座談会]保健婦にとっての研究とは——群馬県立福祉
大学校保健婦学科同窓会の卒後研修の試み：神田清
子・大野絢子・栗原美幸・古橋範子・三宅陽子・小
原加代子・齋藤綾子・丸山美恵子・松本晶子・津田
早百合，12，946.
家族危機における援助と保健婦の役割——複雑な家族
関係にある精神障害者のケース援助の分析を通し
て：林裕栄，12，962.
介護者を攻撃の対象とする痴呆性老人への援助に関す
る研究——家族援助の視点から：西田厚子・堀井と
よみ・辻元宏，12，970.
母親の育児力形成過程への支援——第1報 母親の育
児力形成過程とそれを支える保健婦の教育的機能：
米田小百合・占部芳里・鈴木陽子・松下祐，12，980.
母親の育児力形成過程への支援——第2報 母親の育
児力形成過程を支える保健婦の意識の変化：鈴木陽
子・米田小百合・占部芳里・松下祐，12，993.
都市における育児を取り巻く問題とサポートのための
はたらきかけ——育児セルフケアグループ育成：飯
村富子，12，1002.
保健相談所における5年間の糖尿病管理の評価と対
策：柴沼和加子・宮原恵子・佐藤泉・安藤尚子・高
橋律子・矢作美代子・田中みどり・深沢美穂・山口
桂子・賀川倫子・宇都宮一典，12，1009.
石川県における在宅要援護高齢者の入浴に関する介護
機器の工夫と開発：松沢フサ子，12，1021.
老人保健事業における保健所保健婦の役割を考える：
足原美世子・荒井芳江・兼瀬律子・河原豊美・斉藤
雅代・立花節子・中西淳子・松村美智子・金子仁子・
安住矩子，12，1030.
一般健康診査受診対象者の実態：三宅陽子・小原加代
子・細野喜久枝・鬼形イシ子・木暮多美子・大塚由
紀子・工藤典子・大竹陽子・横田秀之・柿沼美樹，
12，1036.
がん検診未受診者勧奨訪問による保健協力員の育成
渡辺裕子・越川英子・平山朝子，12，1041.
がん検診における役員への健康教育の効果：藤原シゲ
子・松良教子・金倉留美子・十河加奈子・矢敷伸子・

池内由美子・川尻幸代・合田智代, 12, 1049.
健康づくり特別対策推進事業：高橋光代・服部京子・
鈴木弥生, 12, 1054.

[12月号]難病患者・家族への地域ケア

地域保健・医療における難病——難病のケアと課題：
烏帽子田彰, 13, 1069.

難病患者ケアへの取り組みの現状と課題：川村佐和
子, 13, 1076.

富山県における難病患者への取り組み：齋田道男・倉
本安隆・達伊宣之・村井貞子・武田幸子, 13, 1081.
保健所を基盤にした難病患者への取り組み：吉田陽
子, 13, 1090.

難病患者に対する荒川区医師会の取り組み——難病相
談室・訪問診療：飯島治之, 13, 1096.

病院を基盤とした在宅難病患者ケアの実際と保健婦の
役割：中溝明子・内田千佳子・中田まゆみ, 13, 1105.
難病専門病院の訪問看護と地域の在宅ケアの連携：近
藤紀子, 13, 1113.

●フォト 生きる：田邊順一

鐘, 2, 83.
ひとり床屋, 5, 349.
天下泰平, 8, 607.

●フォト

デイケア：東京都北区衛生部, 1, 1.
家庭介護教室：狛江市役所・狛江保健相談所・狛江市
社会福祉協議会, 3, 175.
健康まつり：群馬県・黒保根村, 4, 261.
創作劇「花村家の春物語」——ほけない生活の工夫：品
川区品川保健所大井保健相談所, 6, 441.
機能訓練事業—宿泊訓練——生活の拡大をめざして：
東京都北区衛生部, 7, 527.
幼児教室——みんなで遊ぼう：栃木県鹿沼保健所, 9,
687.
保健婦・訪問看護婦のための——在宅処置技術研修
会：臨床看護学研究所, 10, 775.
親子成人病検診——子供のときから規則正しい食生活
を：静岡県藤枝市保健センター, 11, 855.
老人と子どものなかよし運動会——老人福祉センター
での育児教室の試み：横浜市中保健所, 13, 1063.

●発言席

自分の健康は自分で：高田明和, 1, 5.
高齢者対策における保健婦の役割：高橋弘, 2, 87.
子どもと母親：蘭香代子, 3, 179.
地域保健の原点から発想する：中村安秀, 4, 265.
「噛めない、噛まない」現代人：福家秀一, 5, 353.
主婦と飲酒：渡辺登, 6, 443.
母親の身になるということ：田中千穂子, 7, 531.
家族臨床にみる仲間型夫婦関係の重要性：本村汎, 8,

611.

女性の社会進出と少子化時代：北井暁子, 9, 691.
老人看護——受け手と施し手の心の共存を：宇治正美,
10, 779.

重度障害の子供たちと学校のとりくみ：柳春夫, 11,
859.

児童虐待の実態と親への援助：鈴木敦子, 13, 1067.

●特別寄稿

保健婦をとりまく最近の問題：湯沢布矢子, 1, 41.
高齢者の入浴中の死亡——東京都23区内の分析よ
り：舟山真人・山口吉嗣, 1, 54.

「公衆衛生看護学」の体系化をめざした現行保健婦教育
の到達目標(試案)——看護婦教育・卒後教育との関
連：阿部泰子・梅林奎子・後閑容子・山本延子, 2,
124.

保健婦活動のわかりやすいまとめ方——三鷹保健所の
保健婦活動報告の実践より：滝島玲子, 2, 131.

看護教育におけるアルコール依存症などの集団療法の
援助技術の教授法：真船拓子, 5, 420.

高層住宅居住の母子の行動特性とその影響：織田正
昭, 9, 754.

へき地保健医療の問題とこれからの対策：井上一男,
9, 762.

心臓疾患を持つ小児の歯科治療中の偶発事故から学ぶ
こと：岡崎好子秀, 10, 832.

最近のわが国における結核発病の状況と保健対策：山
下武子, 11, 906.

●特別記事

アメリカの老人在宅ケアの実情・3——ホームケア・サ
ービス機関と保健婦活動の現状：高崎絹子・小船憲
子, 1, 60.

働く人たちの健康と「健康づくりの問題」——「自治体
に働く保健婦のつどい」の討論から：千田忠男・光岡
重子・二瓶美智子, 5, 390.

保育園も保健婦の領域に——全国保育園保健婦・看護
婦連絡会発会される：波川京子, 6, 518.

第27回保健婦研修全国集会から：鶴田紀子, 7, 580.
マレーシア農林保健活動に従事して：坂本真理子, 10,
837.

●フォトかいせつ

在宅ケアシステムの一翼を担うことをめざして——自
主グループ「むつみ会」(家庭看護教室卒業生の会)の
活動：藤井真子, 3, 234.

創作劇を取り入れ、住民参加で作るほけ予防教室：小
林祐子・西由美, 6, 506.

小児成人病検診：藤枝市保健センター保健婦, 11, 928.

老人と子どものふれあい——老人福祉センターでの育
児教室の試み：平間チヨミ・柳沢保子・渡辺典子,
13, 1127.

●随想

がんばれ！新人

忙しさに流されないで：望月みを，4，336.

みること・感じることを大切に：春山早苗，4，337.

訪問からの広がり大切に：中村美恵子，4，338.

新任時代を経て思うこと：桜井百合子，4，339.

出発点となる1年め：高橋佳美，4，340.

保健婦1年目に思うこと：佐藤徳世，4，341.

●座談会

生活援助技術を考える(1)——厚生省看護研修研究センターでの学びから：堀川奈津枝・小形真弓・藤崎こずえ・白土孝子・坂本絹子・塚田ゆみ子・名原寿子，3，224.

生活援助技術を考える(2)——厚生省看護研修研究センターでの学びから：堀川奈津枝・小形真弓・藤崎こずえ・白土孝子・坂本絹子・塚田ゆみ子・名原寿子，4，326.

記録映画「安心して老いるために」をみてわが国の老人福祉を考える(1)：岩下清子・大熊陽子・黒田桂子・小林政子・鈴木陽子・外口玉子・羽田澄子，13，1138.

●パネルディスカッション

市町村における健康づくり：高野きみ子・山辺幸子・山本和代・有川勲・辻林嘉平・松本義一，8，654.

●研究・調査・報告

1人暮らし老人の心の健康と生活状況との関連について：荒木紀代子・藤丸知子・宮本秀美・宮中文子・吉田加代子・景平圭子・古賀八千代・西村いづみ・安住矩子・金子仁子・宮里和子・西田茂樹・佐藤龍三郎・勝野真人・兵井伸行・志和池みちよ・大曾根やよき，2，140.

胃がん検診受診を促すパーソナルなはたらきかけの効果：金子仁子・小山久子・母里啓子・小川三重子・岡田実・平山朝子，2，149.

がんと食物に関する意識調査：貝田明子・原ちはる・松岡利恵・山田瑞穂・帖地節子・西岡慈恵・松下康代・樋口典恵・矢野潔，2，156.

乳がん自己検査法の実施状況と指導方法の検討——「すこやか健康教室」受講者のアンケートから：山崎紀子・斎藤信子・青木広子・片桐桃子・石塚京子・高見尚子・若林麻里，2，161.

保健婦の職業観確立への影響因子を探る——栃木県における新任者教育に関する意識調査からの検討：矢板橋チズ子・五味アヤ子・矢口君江・柴田美代子・加藤則子・降旗幹子・島田トミ子・松井町子，3，241.

看護学生の自宅および下宿生の食生活の特徴：多田敏子・三好保・今木雅英・白神峰・多田昭栄・近藤裕子・原田江梨子・田村綾子・尾方美智子・寺尾紀子，4，309.

母親の育児・家事負担と父親の育児・家事参加状況——

乳児をもつ父母へのアンケート調査から：加藤英世・塚本晴美・佐々木逸子・三掘玉恵・小島裕子・大枝弘・野山修・小林清，4，313.

幼児をもつ母親の性教育に対する考え方——health belief modelを試みて：藤野育子・松野順子・上田敦子・浅野幾子，4，320.

保健所活動のあり方の検討——壮年期を対象とした健康に関するアンケートの解析：伊東さおり・Uayporn Ekataksin・江口みどり・大津八重・柏木好実・是光和子・崎田敏晴・田畑朋子・中島歌与子・森岡聖次・渡部浩子・安住矩子・金子仁子・北山秋雄・衛藤隆・神馬征峰・高崎克彦・丹後俊郎・星旦二，5，397.

歯磨きの実態調査と今後の指導に対する一考察：栗原美幸，5，405.

在宅痴呆性老人と介護者の実態調査——保健婦へのニーズを探る：平野千恵子・野田和美・山本慶子・吉田純子・藤島喜久子・姫野美子・西村京子・久門延子・鎌田久美子・宮本敬子・加藤由美子・野田朱實・高塚和子・舎川ミヨ子・納富徳子，5，413.

精神障害者とその家族に対する援助過程からの学び：橋本文子，6，488.

糖尿病講習会の検討——体験学習を取り入れて：小林キミ・田村正代・樋口トウ子・早川秀子・広井恵美子・荒井利江子・渡辺路子，6，499.

保育所の保健業務を考える——高知市の現状から：波川京子，7，585.

健康教室におけるグループワークを用いた保健婦の役割を考える——福岡県飯塚保健所における肥満予防教室を通して：菅野文子・末次加代子・谷直子・堀田津也子・由井野弘恵・吉竹桂子・渡部恭江・伊藤直子・掛川秋美・犬丸陽子・一ノ瀬裕子・安河内浩子・坂本睦子，7，590.

在宅寝たきり老人の訪問援助と評価：齋藤綾子・丸山美恵子，8，674.

N市職員における貧血保健指導の効果判定のための試み：倉方葉子・一柳雅子・小倉千恵子・小川京子・森田峰子・津野静江・山田琢之・大野良之，9，741.

在宅障害老人の排泄問題と退院指導について：尾池みゆき，9，747.

精神障害者家庭訪問における服薬指導のあり方を考える(第1報)：田中睦子・神田のぞみ・松園久恵・木口富士枝・吉田悦子・菅小百合・山口恵子・上田多恵子・坂下照代・重藤和弘・高田浩一，10，845.

●生活の場から看護を考える

35. 伝える一伝わる(9) “伝える一伝わる”を学ぶには：村瀬智子，1，36.

36. 伝える一伝わる(10) 伝える一伝わるから気づく：松原朋子，2，120.

37. 伝える一伝わる(11) 看護を伝える記録：北川公子，3，222.

38. 看とられる一看とる(1)ガンと告げてはいけません：市脇眞亀子，4，298.
39. 看とられる一看とる(2)——家族介護に添いつづける看護：山本英子，5，380.
40. 看とられる一看とる(3)看とりを支える保健婦の責務：宮原恵子，6，478.
41. 看とられる一看とる(4)——作り変える「看とられる一看とる」：北川公子，7，570.
42. 看とられる一看とる(5)——終末期の点滴にまつわる問題：工藤禎子，8，646.
43. 看とられる一看とる(6)——「あの世」を受け入れる健康さ：工藤禎子，9，732.
44. 看とられる一看とる(7)——より良く生きることを求めるなかで：松原朋子，10，822.
45. 看とられる一看とる(8)——「何か変わったことがあったら……」：森桜子，11，916.
46. 看とられる一看とる(9)看とりの情：中島紀恵子，13，1118.

●老人のメディカル・チェック

24. 腎疾患(1)：柴田昌雄，1，38.
25. 腎疾患(2)：柴田昌雄，2，122.

●海外文献

- スウェーデンにおけるタバコ・コントロール(1)：The Division of Health Education of Sweden 編，山根洋右訳，1，71.
- スウェーデンにおけるタバコ・コントロール(2)：The Division of Health Education of Sweden 編，山根洋右訳，2，166.
- スウェーデンにおけるタバコ・コントロール(3)：The Division of Health Education of Sweden 編，山根洋右訳，3，249.

●地域における健康づくりを考える：藤本末美

1. 私のなかをくぐりぬけた健康づくり，4，301.
2. はじめの活動事例からの学び，5，382.
3. 健康づくり，これからの活動のために，6，481.

●今、あらためて保健婦活動のあり方を考える

- 地域ぐるみの在宅ケアを追求して[1]：渡辺裕子，7，572.
- 地域ぐるみの在宅ケアを追求して[2]——事例検討から：金子仁子・渡辺裕子・越川英子・北山美津子，8，648.
- 地区活動の評価を目指して[1]：是光和子・中山容子・大津八重・金子仁子，9，734.
- 地区活動の評価を試みて[2]：是光和子・中山容子・大津八重・金子仁子・河野睦美，10，824.
- 保健所保健婦と町の保健婦の連携とは？[1]：占部芳里，11，918.
- 保健所保健婦と市町村保健婦の連携について[2]：金

子仁子・占部芳里・野口久美子・河村真紀代・長弘千恵，13，1120.

●母と子のこころの相談室：田中千穂子

1. こころとこころのすれ違い，11，924.
2. 育児不安の背後に——世代間伝達を防ぐために，13，1134.

●今月の2冊・書評

- 小児疾患と文学(角田昭夫著)：武政礼子，1，78.
- 福祉の里づくり20年——銀山学園の歩み(精神薄弱者施設 銀山学園編)：田原一恵・緒方悦子，1，78.
- 現代っ子の性(北村邦夫著)：黒川理恵子，3，258.
- ウェルネスメッセージ——一億人の健康革命(砂田登志子著)：松田正己，3，258.
- 老いたる父と(杉原美津子著)：山口弘子，4，344.
- 赤ひげは存在するか——地域医療——現場からの報告(全国国民健康保険診療施設協議会編)：龍野由子，4，344.
- こうして酒を断っている——アルコール依存症からの回復(榎本稔・安田美弥子著)：芳賀沼俊子，5，434.
- 難病への取組みと展望(重松逸造監・松野かほる他編)：5，435.
1. 死児をして叫ばしめよ 2. いま改めて衛生を問う 3. 食生活の基本を問う(丸山博著作集)：加藤欣子，6，522.
- 痛みの記録(前田清子著)：柴原君江，7，602.
- 健康学習とその展開——保健婦活動における住民への援助(松下祐著)：岩永俊博，7，603.
- 銀の糸 結ぶとき(写真・田邊順一/詩・エッセイ 浜文子)：中島紀恵子，8，682.
- 人体68の謎——数字からみた“からだ”(豊川裕之・岩村吉晃・兵井伸行著)：齊藤仁子，8，683.
- 今、いきいきとした公衆衛生活動のために(全国いきいき公衆衛生の会編著)：島内節，9，770.
- がん リスクと予防(M. P.ベッシィ/J. A.ミューア.グレイ編著 岡崎勲監訳)：平山朝子，9，771.
- 茶の間の保健学(福田邦三著/秋山房雄・飯田澄美子編)：高崎絹子，10，850.
- 障害の改善と地域化への課題——療育とはなにか(高松鶴吉著)：志賀啓子，10，851.
- 公衆衛生実践シリーズ6——環境問題と保健活動(小栗史朗編)：菊池智子，11，932.
- 大英帝国における労働人口集団の衛生状態に関する報告書(E・チャドウィック著/橋本正己訳)：多田羅浩三，11，933.
- 妊娠婦のこころの動き——その理解と看護(市川潤他著)：安住矩子，13，1104.
- 対談「公衆衛生の軌跡とベクトル」(橋本正己・大谷藤郎)：多田羅浩三，13，1137.

● TALK・トーク・とーく

佐藤むつ枝・杉本真澄, 1, 80.

植田美津江・砂山典子, 2, 172.

平田通子・越後谷綾子・金子圭子, 4, 346.

市脇眞亀子・谷口啓子・中山鉄則, 5, 436.

山内茂子・石原美智代・大西悦子, 6, 524.

下川原和子・飛田恵子・川谷光代, 7, 604.

田中みお・石倉佳世・堀田真樹子, 8, 684.

今野あつ子・坂本三智代・西塚牧子, 9, 772.

大内喜枝子・堀川友己・高橋江美, 10, 852.

森美栄・三橋美和・小鞠清子, 11, 934.

JNブックス

バイタルサイン

診かたからケアの実際まで

岡安大仁 前日本大学教授

道場信孝 帝京大学教授

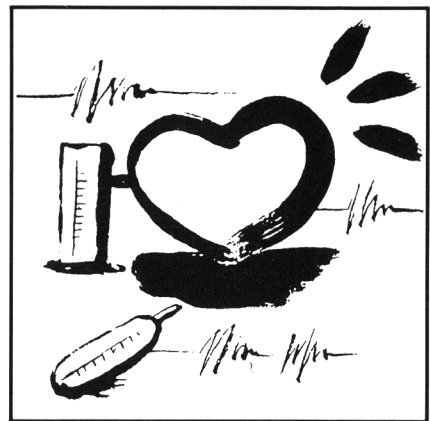
JNブックス は、学生のあなたには、基礎となる知識と技術の獲得に、また実習での力強い味方として、新人ナースのあなたには、日々の看護実践に必要な知識の整理と統合に、そして明日の看護計画立案に、ベテランのあなたには、新人教育のテキストとして、きっとお役に立つことでしょう。

●AB判 頁128 定価2,060円(税込) ㇔300

医学書院

目次

バイタルサインとは	血圧
脈拍	エマーゲンシー
呼吸	特殊なケア
体温	



JNブックス

症状別疾患別

くすりと看護

西崎 統 聖路加国際病院内科副医長

岩井郁子 聖路加看護大学教授

〈疾患〉をではなく病む〈人間〉を対象としている看護。〈人間〉に対する熱い〈想い〉がベースにあれば、あなたは生きた看護ケアができるでしょう。援助を求めている〈人間〉への想いを大切にしながら、徹底したテーマ別編集で臨床でもすぐ役に立つ最先端の技術から基礎知識までをビジュアルな紙面にパッケージした **JNブックス** が誕生しました。

●AB判 頁173 定価2,060円(税込) ㇔300

医学書院

目次

くすりと看護	疾患とくすり
症状とくすり	薬剤性ショック
よく使うくすり	

